

図書館だより（千葉点字図書館）

2025年(令和7年)2月号（通巻第463号）

編集・発行 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会
視覚障害者総合支援センターちば
千葉点字図書館

〒284 - 0005 千葉県四街道市四街道1丁目9番3号

電話：043-424-2588

E-Mail（貸出）：kasidasi@tisikyo.jp

目次

1. AIの洗礼

2. お知らせ

- ・センター休館日
- ・視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」全面停止について
- ・用具部からのお知らせ
- ・センターからのお知らせ
- ・シネマデイジー体験会のご案内
- ・IT支援からのお知らせ
- ・購入雑誌のご案内
- ・寄贈資料のご案内

3. 新入図書を紹介

4. おすすめ図書を紹介

5. 墨字図書出版情報（朝日新聞 2025.1.18）

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています

6. ニュース・新聞記事から

- ・「メイクの楽しさ自分の手で」（千葉日報 日刊 2024.10.24）
- ・「誰のためのアクセシビリティ？ 田中みゆき著」（千葉日報 2024.10.1）
- ・漫画家・エッセイスト 東海林さだおさん（千葉日報 日刊 2024.6.11）

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

7. 地域情報

- ・健診で自分自身を定期点検（ゆるり 2025年1-2月号）

*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

1. 『A I の洗礼』

所長 川崎 弘

2月を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。お変わりございませんか。

1月号の原稿「時の流れには逆らえません、自虐的な新年のご挨拶」は、初めてA Iによる校正の洗礼を受けたものでした。元原稿は川崎らしい稚拙ですが気取らず生々しい原稿でした。それがすっかりきれいに炎上しない文章にまとめられました。書いた本人からすると何の面白みのない文章になりかわってしまったなあという感想です。ただ、1点、「女流作家」という表現を「女性作家」となおされたところはある大御所と共通していました。

私は全盲の家内の付き添いで定期的にとある美容院へ伺うのですが、いつも時間つぶしにどうぞとスタッフの方が数冊の雑誌をお持ちくださいます。その中で『家庭画報』と『サライ』はバックナンバーがあればそれも含めて必ず目を通します。実はこの2冊に作家の五木寛之いつきひろゆき氏がエッセイを連載しているのです。私としては御年92歳の五木氏ですから早く『青春の門』を完結させてほしいとの願いがありますので、文学賞の選考やエッセイの執筆で忙しくしないでという率直な思いがありますが本人にとっては「私の人生にとやかく言うな」というところでしょうね。

さて、『家庭画報』2025年1月号のエッセイ「こころのレシピ」第10回の中にとある文学賞の選評の中で「女流作家」と書いたら編集部から「女性作家」と書き直すようにとのお達しがでたとのこと。私の拙文とは比べ物にならないなかでのことですが同様の指摘を食らったもの同志ということで悦に入った次第です。ただ、そこから「男」と「女」の言葉に関する展開は見事でした。男女格差とか男女差別と言いながら言葉の並び順は男が先。「雄々しい」と「女々しい」の意味から女偏の漢字の意味合いまでなるほどと思わされました。

男女間の差別解消、特に心底部分の解消にはまだまだ時間がかかるのでしょうか？障害者差別解消法が改訂されまもなく1年となりますが何をかいわんやですね。A Iの進歩には著しいものがありますが人間の心は追いついていきませんね。今月も自虐的になりました！

皆様のお力添えをいただきながら、私たち職員一同、より良い施設づくりを目指して努力してまいります。どうぞ変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

2. お知らせ

センター休館日

2月の休館日は次のとおりです。

- 7日（金） 図書整理日（貸出の対応を終日休止）
- 21日（金） 職員会議のため13時30分以降休館。

視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」全面停止について

全面停止期間が短縮されました。詳細は以下の通りです。

1. 全面停止期間 2025年2月5日（水）午前9時～2月14日（金）午前11時

- ・サピエサービスが全て停止します。
- ・貸出は自館所蔵の図書のみ可能です。
- ・他館からの取り寄せやSDカードダウンロードサービスは利用できません。

2. 一部機能停止期間 2025年2月14日（金）午前11時～2月26日（水）午前11時

一部サービスが再開され、オンラインリクエストや他館からの取り寄せが可能になります。

ただし、SDカードダウンロードサービスは利用できません。

3. 再開スケジュール

デジタイズオンラインサービスとコンテンツダウンロードは、2月26日（水）午前11時に再開します。

また、『SDカード貸出サービス』の10タイトルは2月中も利用可能ですので、ぜひご活用ください

（詳しくは図書館だより12月号をご参照ください）。

用具部からのお知らせ

いつもお世話になっております。用具部 河野（こうの）です。
大好評いただいている視覚障害者向け福祉機器展を今年も開催いたします。

●出展品目（予定）

拡大読書器・音声読書器・眼鏡取付型読書器・点字ディスプレイ・遮光眼鏡・ルーペ・
単眼鏡・暗所視支援眼鏡・網膜投影型拡大読書器・音声標識ガイドシステム・あしらせ・
ロービジョンハット・Eye Navi・ぶるなび・しゃベリモ・視覚障害者用パソコンソフト・
低光刺激ディスプレイ・白杖・白杖入れなど木綿手作り品・便利グッズ など。

●イベント

【盲導犬紹介・体験】

盲導犬訓練士にアドバイスをもらいながら盲導犬と体験歩行ができます。

【iPhone 体験会】当日予約制

視覚障害をお持ちの方で、iPhone に触った事がない、持っているがほとんど利用していない、これから購入を考えている方を中心に特徴説明から、基本操作や音声通話、文字入力などを体験していただけます。

【視覚障害の相談】当日予約制

見えない、見えにくいことでお困りごとはありませんか？専門の相談員が個別対応します。
ご本人はもちろん、ご家族、支援者の方からの相談も受け付けております。お気軽にご利用ください。

【アロマハンドトリートメント体験】当日予約制

AEAJ 認定アロマハンドセラピストによるアロマハンドマッサージを体験できます。ご自分の好きな香りで心も体もゆったりと癒されてください。視覚障害者が取得できるアロマハンドセラピストの資格についてもお話がきけます。

【キッチンカーがやってくる！】

今年もキッチンカーがやってきます！センター前駐車場にて出店します。ご家族で、ヘルパーさんと、お仲間とおいしい笑顔を満喫してください。

第3回千視協 視覚障害者向け福祉機器展 More convenient life ～もっと便利な生活～

日時：令和7年4月19日（土） 午前11時から午後3時まで

場所：視覚障害者総合支援センターちば

千葉県四街道市四街道 1-9-3

※駐車場はありません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

※開始時間前にお越しいただいてもお待ちいただけるスペースがございません。近隣は住宅街です。ご迷惑になりますので、開始時間前のご来所はくれぐれもご遠慮ください。

以上、用具に関してのお問合せ、ご注文も

TEL043-420-8763

まで、お気軽にご連絡ください。

センターからのお知らせ

点字カレンダーについて

2025年の点字カレンダーに残部がございます。ご希望の方は千視協事務局（電話043-421-5199）へお申込みください。

シネマデイジー体験会のご案内

シネマデイジーの体験会を開催します。

シネマデイジーとは、音でみる映画・テレビドラマで、主音声に、登場人物の動きや背景等の音声解説を加えてデイジー化したものです。

千葉点字図書館では、音訳者のグループ「キネマどるちえ」が、「仁 完結編」の製作に取り組んでいます。この度、第一話が完成しました。

好評をいただきました「仁」の続編になります。

臨場感あふれる音の世界を体験してみませんか？

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

前作を貸出することもできます。

日時：2025年3月31日（月）10:00～12:00

場所：視覚障害者総合支援センターちば 5階 会議室

作品：「仁 完結編 第一話」

出演 大沢たかお、綾瀬はるか ほか

参加申込・問合せ先：貸出（電話 043-424-2588）

IT 支援からのお知らせ

SD カードとインターネットを活用した読書セミナー

視覚障害者の読書スタイルは、サピエ図書館を通じて新たな形へと進化しています。音声図書や点字図書の利用も、従来の点字図書館から直接借りるスタイルから、インターネットで手軽にダウンロードできるスタイルへと変わり始めています。

皆さんは、SD カードやインターネットを活用した新しい読書方法をご存じでしょうか？「SD カードに触れたことがない」「どうやってSD カードに図書を入れるのか？」「Wi-Fi って何？」「インターネットにどうやって繋げるの？」といった疑問をお持ちの皆さまに向けて、わかりやすく使い方を解説します。

日時

2025年3月15日（土） 10:00-11:30

定員 5名（先着順）

会場 視覚障害者総合支援センターちば5階会議室

主な内容

- ・SD カードの種類と特徴
- ・SD カードの取り扱い方（触れて体験）
- ・ワイファイの種類と特徴
- ・インターネットのつなぎ方と仕組み
- ・センスプレーヤーでSD カードに図書を保存する・再生する

当日の持ち物

当日はマイクロSD カードおよびマイクロSD カードアダプタをご持参ください。

マイクロSD カードアダプタとは、マイクロSD カードをSD カードとして使用できるカバーのことです。ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせ先

電話 043-424-2546

担当 みその とよだ
御園、豊田

購入雑誌のご案内

現在当館では、次の点字、デイジー雑誌を購入しています。
新規で貸出を希望される方は貸出担当（TEL：043-424-2588）までお申し込みください。

点字

- ・鍼灸の世界 年12回発行 東洋医学、西洋医学、ニューメディアなどに関連する記事を掲載。
- ・旅 年6回発行 京都ライトハウス製作の旅の魅力を伝える情報やエッセイを掲載。
- ・テルミ 年6回発行 視覚に障害のある子どもたちを対象にした学習絵本。墨字併記。
- ・点字ジャーナル 年12回発行 理療や福祉の情報その他、スポーツ、旅、グルメ等趣味の話題も掲載。

デイジー

- ・視覚障害 年12回発行 視覚障害に関するテーマ全般。当事者等による特集記事、対談等を掲載。
- ・点字毎日 年25回発行 視覚障がいに関するニュースを取り扱っている。
- ・ライト&ライフ 年12回発行 身近な生活情報を提供。

寄贈資料のご案内

●次の資料が寄贈されました。貸出を希望される方は、貸出担当（TEL：043-424-2588）までお申し込みください。

- ・ 全日本^{にほん}鍼灸マッサージ師会 発行 『東洋療法 (364号)』 点字1冊
- ・ 日本^{にほん}視覚障害者団体連合 発行 『点字^{にっぽん}日本 (637号)』 1冊
- ・ 日本^{にほん}盲人社会福祉施設協議会 発行 『日盲社協通信 (89号)』 点字1冊
- ・ 国立民族博物館 発行 『月刊みんぱく (12月号)』 デイジー1枚
- ・ 日本^{にっぽん}点字図書館 発行 『にってん^{にっぽん}デイジーマガジン (1月号)』 デイジー1枚

●次の資料は差し上げます。ただし部数に限りがあります。

- ・ 公明党機関紙委員会 発行 『点字こうめい (89号)』 1冊
- ・ 自由民主党 発行 『自由民主 (115号)』 点字1冊
- ・ 政府広報 発行 『ふれあいらしんばん (101号)』 点字1冊
『明日への声 (101号)』 デイジー1枚

3. 新入図書の紹介

[番号、書名、著者名、冊数、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

(点字図書)

<一般書>

- ① **すごすぎる小さな習慣** (児玉 光雄 著) 3冊 三笠書房 2024年2月
[仕事、筋トレ、悪習打破…。才能ややる気、意思力がなくても、小さな習慣をつけることで、あらゆる成果は驚くほど上がる！ 脳の習慣回路を切り替えて、自分を変える方法を具体的に紹介。]
- ② **諦める力——勝てないのは努力が足りないからじゃない** (為末 大 著) 2冊 プレジデント社
2013年6月
[「諦める」の語源は「明らめる」だという。何かを真剣に諦めることによって、見えなかったものが見えてくる。アスリート・為末大が、「前向きに諦める」という心の持ちようを伝える。]
- ③ **ユダヤ人の歴史 上巻・下巻** (ポール・ジョンソン 著, 石田 友雄 監修, 阿川 尚之, 池田 潤, 山田 恵子 訳) 上巻11冊・下巻10冊 徳間書店 1999年9月
[ユダヤ人は時空の超越者であり、旅人である。旧約聖書の中で、アブラハムとその子孫たちが神より与えられた約束の地。この「約束」の履行をめぐるユダヤ人は、永久に争い続けることを運命づけられたかのようだ。神の慈悲と恩寵により選ばれた民は、その瞬間から未来永劫、彷徨い続けることを始めた……。]
- ④ **海外好き公僕技官のビール紀行** (吉井 厚志 著) 3冊 中西出版 2021年7月
[フィリピン、アメリカ、スウェーデン、オーストラリア…。海外赴任経験を持つ技術職の公務員が書き続けてきた、ビールにこだわった紀行文を集成。]
- ⑤ **アナウンサーが知っている 最強の居場所の作り方** (黒部 亜希子 著) 3冊 法研 2024年1月
[我慢せずに自分を表現して、伝わり方も印象もレベルアップ！テレビ大阪の元アナウンス部長・黒部亜希子が、アナウンサーならではの気づきに満ちたコミュニケーションスキルを余すところなく具体的に伝える。]
- ⑥ **この国の同調圧力** (山崎 雅弘 著) 3冊 SBクリエイティブ 2023年7月
[日本人は、なぜこれほどまでに「同調圧力」に弱いのか。人々の心と行動から自由を奪う「見えない力」をさまざまな角度から分析し、その構造を読み解き、同調圧力の正体を浮かび上がらせる。]
- ⑦ **今すぐ、実家を売rinaさい——空き家2000万問題の衝撃** (和田 貴充 著) 3冊 光文社
2023年11月
[約17万軒の空き家情報を自社調査してきた著者が、「空き家2000万問題」の実像、誰しにも降りかかる空き家のリスクと解決方法、そして活用方法を紹介する。]

- ⑧ 出会い、ふれあい、心の輪——心の輪を広げる体験作文 入賞作品集 令和6年度 (内閣府 編)
1冊 内閣府 2024年12月
[最優秀賞・優秀賞・佳作の作品を収録]
- ⑨ 生命倫理のレッスン——人体改造はどこまで許されるのか? (小林 亜津子 著) 2冊 筑摩書房
2022年6月
[美容整形、ドーピング…。「からだ」や「あたま」を科学の力で「改造」してよいのか?
「エンハンスメント=治療を超えた医療的介入」をテーマに、中高生たちの対話を通して、答えのない
「生命倫理」について考える。]
- ⑩ 健診結果の読み方——気にしたほうがいい数値、気にしなくていい項目 (永田 宏 著) 3冊
講談社 2024年3月
[血圧・心電図検査・血糖値・コレステロール・尿酸値など、健診でよく出てくる項目について、臓器別・
病気別にまとめて解説。最新の特定健診データをもとに検査結果の正しい見方がわかる。健診のトリビア的
なコラムも掲載。]
- ⑪ 花澤香菜のひとりのできるかな?公式読本 (花澤 香菜 著) 3冊 ワニブックス 2024年1月
[放送16周年を迎える、声優・花澤香菜のラジオ番組の公式読本。ロングインタビュー、16年分の放送か
ら選んだトーク集、特別対談、番組スタッフ座談会などを収録。]
- ⑫ 夢と生きる——バンドマンの社会学 (野村 駿 著) 6冊 岩波書店 2023年11月
[“人生は多様になった” “好きに生きていい”と言われる世の中になったけれど、実際は? 「普通とされる
生き方」を選ばないバンドマンたちへのインタビュー調査をもとに、夢を追う若者の実態を明らかにする。]
- ⑬ 吾輩は英語がペラペラである——ニッポンの偉人に学ぶ英語学習法
(大澤 法子 著, ジェームス・M・バーダマン 監修) 3冊 G a k k e n 2023年7月
[新渡戸稲造、夏目漱石、野口英世など、日本にしながら英語を身につけた偉人30人が実践した英語学習法
を紹介。その効果も分析する。]

<文学書>

- ⑭ リベンジ (五十嵐 貴久 著) 6冊 幻冬舎 2023年5月
[12発の銃弾を雨宮リカに撃ち込んだ事件から約2年。懲戒免職になった元刑事の青木孝子は浮気調査
専門の興信所に勤めていた。そんな中、リカの異常な逃亡生活の足取りを掴み…。]

- ⑮ 化け之島初恋さがし三つ巴3 (石川 ^{ひろちか} 宏千花 著) 3冊 講談社 2024年2月
 [淡島^{あわしまみつ}三津は生きづらさを抱えた高校生。神と妖怪と人間が混在して暮らす^{ばけのしま}場家之島の秩序を守るため、心の中の二つの死角を手放さず島に残ることを選んだ。島での独特な暮らしや学校にも慣れてきたある日、地滑りや川の氾濫、感染症など島中で天変地異が起きはじめる。これまでは良好な関係にあった《界》たちが関わっているようなのだが…。激動の完結編]
- ⑯ ロータスコンフィデンシャル (今野 ^{こんの} 敏 ^{びん} 著) 4冊 文藝春秋 2023年11月
 [ロシア外相が来日し、公安部外事一課の倉島は随行員の行動確認を命じられた。だが同時期にベトナム人の殺害事件が発生。容疑者にロシア人が浮かび上がる。一方、中国にも動きが…。]
- ⑰ その扉をたたく音 (瀬尾 まいこ 著) 2冊 集英社 2023年11月
 [ミュージシャンへの夢を捨てきれず怠惰な日々を送る29歳の宮路は、ギターの弾き語りに訪れた老人ホームで、神がかったサクスの音を耳にする。吹いていたのは年下の介護士・渡部だった。ホームに通い始めた宮路は…。]
- ⑱ 皿の上のジャンボリー 上 (蜂須賀 ^{はちすか} 敬明 ^{たかあき} 著) 3冊 双葉社 2024年1月
 [東條首相暗殺に失敗した陸軍中尉グンゾーは、朝鮮半島に瀕死の状態で見送られたが、焼餃子を食べることで生き長らえた。この究極の食べ物を世界に広めるのが新たな使命だと気づいたグンゾーは、旅に出て様々な餃子に出会い…。]
- ⑲ 恋愛問題は止まらない (吉野 万理子 著) 3冊 小学館 2022年5月
 [みんなの憧れの野球部エースが丸刈りなんて、絶対に許せない！理由は、恋愛がらみらしい。恋の行方は、どうなるのか？それぞれの思いが一人称で語られるリレー小説。]

<児童書>

- ⑳ ルルとララのカップケーキ——Maple street (あんびる やすこ 作) 1冊
 岩崎書店 2005年4月
 [メープル通りに新しくお菓子屋さんがオープン！ 店長は小学生の女の子、ルルとララです。でもなかなかお客さんが来ません。困った2人はお隣のシュガーおばさんに相談しますが…。]
- ㉑ ぼくとキキとアトリエで (中川 ^{ひろり} 洋典 著) 1冊 文研出版 2020年5月
 [アトリエキキに通う水曜日。それは、ぼくが一番好きな曜日だ。絵を描くのが好きな人が集まっている、ぼくが一番大切に思っている場所。そんなアトリエキキがなくなっちゃう！？]

22 ゆうえんちのわたあめちゃん (ゴッデン ルーマー 作, 久慈 美貴 訳) 1冊 徳間書店
2018年8月

[わがままな女の子にさらわれた、人形のわたあめちゃん。どうやったら帰れる？物語の名手ゴッデンが、人形と子どもたちをあたたく描いた珠玉の幼年童話を復刊。]

(音声デイジー図書)

<一般書>

① この国の戦争——太平洋戦争をどう読むか (奥泉 光, 加藤 陽子 著) (10:10)
河出書房新社 2022年6月

[なぜ始めたのか？なぜ止められなかったのか？戦争を知り尽くした小説家と歴史家が、必読史料や文芸作品を読み解きながら語り合い、太平洋戦争を徹底考察する。]

② オパーリン (江上 生子 著) (7:30) 清水書院 2016年9月

[ソ連の生化学者オパーリン。「生命の本質はその発生の歴史を知ることなしには認識できない」とする彼の思想と立場を検証する。]

③ 陸奥宗光 (安岡 昭男 著) (9:00) 清水書院 2016年3月

[外務大臣として不平等条約の改正に辣腕を振るった政治家・陸奥宗光。多角的に人物像を描き出しながら、その行動の基となった思想に迫る。]

④ 面会交流と共同親権——当事者の声と海外の法制度 (熊上 崇, 岡村 晴美 編著, 小川 富之, 石堂 典秀, 山田 嘉則 著) (11:55) 明石書店 2023年1月

[離婚後の面会交流などについて、当事者の声や海外での事例を踏まえ、元家庭裁判所調査官らが解説。「面会交流」と「親権」のあり方を考察・提言する。]

⑤ スーパーマンは来ない——米国の水汚染と私たちにできること
(エリン・ブロコビッチ 著, 且 祐介 訳) (21:11) 緑風出版 2023年3月

[大規模工場・大農場や軍事基地が垂れ流す化学物質や発ガン性物質PFASなどによる全米の水道水汚染、飲み水汚染によるガン・クラスター…。環境問題活動家、エリン・ブロコビッチが、水問題で今何が問われているかを語る。]

⑥ もっとおいしい紅茶を飲みたい人へ——WHAT A WONDERFUL TEA WORLD!

(田中 ^{さとし} 哲 著) (6:04) 主婦の友社 2023年3月

[紅茶をおいしく入れるコツは?紅茶の発酵とは?紅茶の基本や、自分に合った紅茶の選び方、紅茶の銘柄や茶葉などについて、Q&A形式で解説する入門書。]

⑦ かんたんに作れるフリージング離乳食——はじめてのママ&パパもあんしん!

(新谷 ^{にいや} 友里江 監修・料理) (5:58) 大泉書店 2023年8月

[作りやすい分量で冷凍する離乳食のレシピを、赤ちゃんの発達に合わせた4つのステップで紹介する。誕生日などの大切な日に作りたいイベント食も掲載。]

⑧ 猫の日本史——みんな猫が好きだった (渋谷 ^{のぶひろ} 申博 著) (7:23) 出版芸術社 2022年11月

[土器に残る猫の足跡、怪談に登場する怖い猫、神様として祀られた猫…。愛猫家の日本宗教史研究家が、古代から現代までの猫にまつわるエピソードを紹介。]

<文学書>

⑨ 万両役者の扇 (蟬谷 ^{せみたに} めぐ実 著) (10:27) 新潮社 2024年5月

[江戸の気鋭の役者・扇五郎にお熱のお春は、女房の座を狙い芝居小屋で偶然見かけた人物に近づく。ある日、若手役者の死体があがり、下手人として疑いの目を向けられた扇五郎だが…。]

⑩ 偶然の聖地 (宮内 悠介 著) (8:46) 講談社 2021年9月

[地図になく、検索でも見つからないイシュクト山。時空がかかった疾患により説明不能なバグが相次ぐ世界で、「偶然の聖地」目指す理由ありの4組の旅人たち…。ボーダーなき時代に、鬼才・宮内悠介が描く世界地図。]

⑪ 男と女——恋愛の落とし前 (唯川 ^{ゆいかわ} 恵 著) (6:22) 新潮社 2023年10月

[他人の男を奪い続けて20年、何不自由ないのにPTA不倫…。36歳から74歳まで12人の女性のリアルな証言を、「恋愛小説の名手」と呼ばれる直木賞作家が冷徹に一刀両断。珠玉の名言にあふれた「修羅場の恋愛学」。]

⑫ ウィキッド——誰も知らない、もう一つのオズの物語 上・下 (グレゴリー・マグワイア 著,

服部 千佳子, 藤村 奈緒美 訳) (上13:56・下11:24) ソフトバンククリエイティブ

2007年10月

[オズの国では、言葉話す動物たちが自らを守るために戦い、権力者はその権力を濫用し、民衆は快樂信仰の虜となっていた…。「オズの魔法使い」の「西の悪い魔女」から見た物語。劇団四季ミュージカル「ウィキッド」の原作。2025年3月映画化。]

<児童書>

⑬ ぼっち現代文——わかり合えない私たちのための〈読解力〉入門 (小池 陽慈 著) (4:35)

河出書房新社 2023年10月

「読解力のある人は「他人の気持ち」がわかるのか？現代文の講師が、詩や、批評、小説など10作品の読み解き方を紹介し、「人とわかり合う」ことを考える。」

4. おすすめ図書の紹介

『太陽の塔』 森見 登美彦 著 新潮社 2003年

学生時代、この本を読んだ友人から「この主人公はお前に似ている」と言われ、気になって読みました。

彼女に振られたばかりの男子大学生が主人公で、その未練を断ち切れない学生生活を主人公の独白で描いています。主人公は、根暗で、理屈っぽく、不潔で、現実を受け入れず、振られた女性にストーカーのようにつきまとうような人物です。

この主人公に似ていると言われ、しばらく落ち込みましたが、今は自分への戒めとしてたまに読んでいます。内容は重いものではなく、気楽に読めるコメディタッチの青春小説です。京都市内が舞台となっており、地名も多く出てくるので、京都の街並みを想像しながら読んでみると面白いかもしれません。

(事務局 岩澤)

『見ることの塩 上 イスラエル・パレスチナ紀行』 四方田 犬彦 著 河出書房新社

2024年

連日のようにイスラエル／パレスチナの状況が報道されるのを見ながら、このあたりの地理歴史をよく知らないよなあと思っているときに手に取りました。著者が2004年の数か月、テルアヴィヴ大学の客員教授をつとめながら各地を旅し、見聞したことが綴られています。現地で目にした情景がそのまま描かれ、血の通った人々の暮らしが感じられる文章でした。そしてこの地域の背景がとても複雑にからみあっていることがよくわかりました。もつれた糸玉がほぐれる日がくることを願うばかりです。

(石渡)